

# 集中豪雨県下を襲う!

台風9号が残した不安定な前線は、8月14日から18日にかけて九州の上空を南北に移動。そのため県下全域にわたって集中豪雨にみまわれた。この間の雨量は最大770ミリ。死者、行方不明27名を出し被害額は88億円(9月6日現在)にのぼった



16頁より続く  
その他政治上、社会上、文化上の種々の農業生産者に不利に影響を与える問題が多いことも考えなくてはならぬ。

## 構造改善の基 底になるもの

このような、種々の問題を簡単に検討しても多くの解決困難な問題として、農業生産者の前に浮び上ってくる条件がある。前記の通り、農業改善事業は、何となく今後我が国の農業及び農業従事者がよりよくなるために必要であることは前述のごとくである。何となくこのように条件をいかに克服して展開されるべきかということが問題である。その如何によって農業構造改善事業に対する期待がもたれるかどうかもこれにかかっている。極言するならば改善でなく改悪となる危険性もあるというところである。

そしてここではっきりと断言されることは、以上のような種々の条件の存在によって、個人的にも地域的にも総合的にも、決して農業構造改善事業の施行はどんな処においても自由にな

され或は簡単に容易にできるようなものではないということである。しかし、現在の農業経営はこれまで述べてきたように何となくして古き農業の構造を改革して、これを現代の経済社会に処して、農業経営の有利性を見出して、健康で文化的な生活も他の産業及び産業者に劣らぬ所得をえて生活することができるよう、農業構造を改善することが必要である。そしてそのことが改善事業への大きな期待でもあるわけである。

## 単位農協の合同強化へ

このように最も必要とする農業構造改善事業がよく展開する条件としては、農業生産者個々がよく構造改善事業の遂行に努力するばかりでなく、市場生産に徹底する商品生産的農業が終局的の目的を達するため市場操作や価格構成を有利に展開するためには個々の農家の努力ばかりでなく多数の農業生産者が地域的に協同協力することが絶対必要であるということである。そのために単位農協合同組

合の合同強化のとき点が強調されているし、広い地域にわたっては県段階、全国段階の農業協同組合運動が絶対に必要であることをよく認識する必要があると強調されていることである。

このように農業構造改善事業は、多くの解決困難な複雑多岐な諸条件下に展開され実践されているものもあれば、今後においてもいよいよ多くの事業が着々計画され実践され進展する様に期待されているのである。もちろん多くのことが期待されるばかりでなく、実際面においては、これが着々としてよき成果を収めるよう努力され、指導されなくてはならぬのである。

しかし上述するように決して構造改善事業は、坦々たるものでなく、日本農業の調期的な大事業であるのである。しかし、農業構造改善事業が大事業であればあるだけ慎重に、しかも徹底的な計画の下に断固として実践されなくてはならぬものであることを農業生産者ももちろん、これに携わる指導者も国をはじめ都道府県の政策

担当者も、学識経験者等も、国民全般も、十分認識し、その成功に期待をかけながらその成功に努力しなくてはならぬ。

## 結 び

熊本県においては、農業構造改善事業遂行の重要性に鑑み、本県の熊本県行政機構改革においては、種々重要な改善と員職や予算面の充実がはかられていよいよ重大なる推進施策をとられることになったのである。で、農業生産者においても十分重大なる決意を以てこれに当り、農業構造改善事業を完遂して、自分達農業生産者のためのみならず引いては熊本県民のため更に全国民の期待にそうよう努力されんことを望んでやまぬものである。

しかし、何となく困難きわまりなき画期的な構造改善の事業である以上、一生懸命にこの事業を遂行しようという気のない人びとによって、この完成は難しいことである。この完成を繰り返して、繰り返してやまぬものである。

## 10月のキャンペーン

- 法を守って、明るい秩序ある生活を ..... 法の週間(1日-7日)
- 目はあなたの窓、目を大切にしよう ..... 目の愛護デー(10日)
- 薬に対する知識をたかめよう ..... 薬と健康の週間(15日-21日)
- まだ出るな、右と左を確かめて ..... 全国交通安全運動(21日-30日)
- 栄養の秋、そして健康の秋 ..... 栄養改善普及運動(10月中)
- みんなしあわせ、赤い羽根 ..... 赤い羽根共同募金運動(10月-12月)